

多文化共生ひろば

問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎ 27-8240)

このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。みんなが暮らしやすい多文化共生社会を作るためにまずは知ることから始めませんか。

私はオーストラリアのブリスベン出身で、国際交流と外国語教育を目的とした「JETプログラム」を通じて、英語の先生として働いています。今は、7つの小学校と2つの中学校で英語を教えています。私は8月に宇佐へ来たばかりなので、ここに住んでまだ少ししか時間は経っていませんが、すでに宇佐の人々、職場、学校、そして地域の優しさを感じています。皆さんのサポートのおかげで、私はここで落ち着いて暮らすことができます。

宇佐の第一印象は、澄み切った青空を背景に広がる広大な緑の田んぼと大きな山などの美しい自然でした。また、宇佐に来てから、いろいろな場所に行って、おいしいものをたくさん食べました。私は宇佐での暮らしを楽しんでいます。これからもたくさん人の体験ができることを楽しみにしています！



名前 エマ ケレット ラオニ さん 国籍 オーストラリア
住所 四日市 職場 市教育委員会

お便りをくれた方

心も体も
地域も元気に！

食育レシピ
recipe

生産量・品質ともに日本一！
大分県の特産品 乾しいたけ

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎ 27-8137)

肉厚で歯ごたえがあり風味の良い乾しいたけには、3大うま味成分の一つ「グアニル酸」が豊富に含まれています。調理法や味付けによって、和洋中のさまざまな料理に変身します。県産乾しいたけ「うまみだけ」公式サイトでは、他のレシピも紹介しています。



レシピ引用：大分県農林水産部林産振興室「うまみだけレシピ」

クリーン旨パスタ

材料（4人分）

- ・乾しいたけ 12個
- ・水 1.2ℓ
- ・ニンニク 2片
- ・ハーフベーコン 8枚
- ・バター 40g
- ・コンソメ（顆粒） 小さじ2
- ・スパゲティ 300g
- ・生クリーム 200cc
- ・塩 小さじ1/3
- ・粉チーズ 適量
- ・ブラックペッパー 適量
- ・刻みパセリ 適量

【1】乾しいたけはさっと洗って水に浸し、冷蔵庫でゆっくり戻す（戻し汁も使う）。

【2】1の石づきを取り、軸と傘の部分を薄切りにする。

【3】ニンニクをみじん切り、ベーコンを1cm幅に切る。フライパンでバターと炒め、香りが出たら2も炒める。

【4】3に1の戻し汁を入れ、沸騰したらアクを取る。コンソメを加え、スパゲティを半分に折って入れ、混ぜながら袋の表示時間通りにゆでる。

【5】生クリームを加えて加熱し、とろみがついたら塩で味を調える。器に盛りつけて、お好みでAをかける。

市長コラム

邪馬台国と清張の推理 その5

宇佐市長 是永修治

天皇の名に「神」の文字が入るのは、初代神武天皇、第10代崇神天皇と第15代応神天皇の3人、皇后では神功皇后だけです。神武は大和王朝の祖、崇神は畿内を統一したとされていますが、2人とも「初めて国を治めた男ハツクニシラスメラミコト」という尊称を持つ同一人物で、2代から9代は創作という欠史八代説が有力です。また、応神以降、銅鐸の破壊、巨大古墳の出現など急変しており、政権交代があったと言われている。

8世紀初めに編さんされた『古事記』『日本書紀』によると、畿内統一を果たした大和王朝は日本武尊の活躍など勢力を拡大。その子の第14代仲哀天皇が熊襲征伐のため筑紫に至ると、神がかりとなった妻の神功皇后が「熊襲を攻めるより新羅を攻

めろ」と命じたが、仲哀は従わず死んだとあります。神功皇后の子が応神ですが、妊娠期間の辻褄が合わず仲哀の子ではないと言われています。この話は清張のいう変質した邪馬台国が、東遷して大和王朝の母体となったことを暗示しているように感じます。

邪馬台国は『記紀』には一切出てきません。実に不自然ですが、以上のような事情だとすれば合点がいきます。私は「神功皇后は鬼道を操る卑弥呼・台与の末裔で、邪馬台国の存続を図るため騎馬民族のトップと結婚、子の応神天皇が政権交代を果たした。2人は卑弥呼らを比売大神として居住地であった宇佐に祀った」と思うのですが、いかがでしょうか？

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

記憶をつなぐ

このコーナーでは、戦後75年以上経って体験者の声が薄れゆく中、戦争の実像を伝えるためにこれまでで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

76 陸軍大演習記念塔

大正9（1920）年11月、宇佐・中津・築上平野において行われた陸軍特別大演習の記念塔で、駅館川右岸の高台、鷹居公園に建てられています。特別大演習は大元帥である天皇の統監（総合監修）のもと、数万人規模の2軍団で4日間行われました。この時は体調を崩していた大正天皇に代わり、当時の裕仁皇太子（のちの昭和天皇）が演習を統監しました。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎27-8200）